



校内居場所カフェ「ようこそカフェ」 10 周年を記念して、活動報告会を開催します

公益財団法人よこはまユースは横浜市として市の施策と連携し、青少年に関わる地域・団体の支援や行政の事業の充実を目的に、様々な事業を実施しています。

現在、(公財)よこはまユースでは、横浜市立横浜総合高等学校、横浜市立戸塚高等学校定時制、横浜市立みなと総合高等学校の3校で校内居場所カフェを運営しており、**今年度横浜総合高等学校の「ようこそカフェ」は運営開始から10年**を迎えることから、**活動報告会を8月20日(水)に開催**します。

10年の実践を通じて見えてきた課題や成果を紹介するとともに、カフェ実施校の教員・運営団体スタッフによるパネルディスカッションを行います。生徒が安心して過ごせる居場所が学校の中にあること、その場を学校と地域が連携して運営していることを広く知っていただきたく、当日のご来場ならびに取材をお待ちしております

～「校内居場所カフェ」とは～

困難な事情を抱える生徒の孤立や高校中退を防ぐことを目的に、学校と若者支援団体が連携して行っている取組です。
お茶やお菓子を提供しながらスタッフと気軽に話せる場を作ったり、ワークショップを開いたりなどしながら、生徒が安心して過ごせる居場所をつくっています。



校内居場所カフェの様子

《概要》

【日 程】2025 年 8 月 20 日 (水) 13:00～15:00 (12:30 開場)

【会 場】横浜市青少年育成センター 第1研修室

横浜市中区住吉町 4-42-1 関内ホール地下1階

横浜市営地下鉄・JR「関内駅」より徒歩約7分

駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関でお越しください

【定 員】60 人／無料

【申 込】専用申込フォームからお申し込みください。(8月18日(月)まで)

【詳 細】https://yokohama-youth.jp/blog/2025/07/16/yokosocafe_event2025/



イベント詳細



申込フォーム

《当日のプログラム》

第1部：活動のあゆみ・これまでの成果の報告

第2部：カフェ実施校教員と運営団体によるパネルディスカッション

テーマ／学校と地域が連携してつくる居場所―校内カフェの実践から―

- パネラー
- 柏木 祐人 (横浜総合高校教諭・ようこそカフェ運営委員長)
 - 堀谷 沙貴 (みなと総合高校教諭・元ようこそカフェ運営委員長)
 - 伊藤 渉 (戸塚高校定時制教諭・校内居場所カフェ担当)
 - 長島 由佳 (ユカナガシマクッキングサロン主宰・ようこそカフェ運営委員会)
 - 山中 梓 (公益財団法人よこはまユース・校内居場所カフェ担当)
 - 山田 剛史 (横浜市立大学 国際教養学部教授)
- コーディネーター

《取材について》 当日の取材をご希望される方は、8月18日(月)17時までに下記までご連絡ください。

お問合せ先

(当日の取材や事業内容について)	(公財)よこはまユース 事業課長	七澤 淳子	Tel 045-662-4170
((公財)よこはまユースとの連携について)	こども青少年局青少年育成課長	森脇 美也子	Tel 045-671-2297



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



横浜総合高校 ようこそカフェ 10年目記念

校内居場所カフェ 活動報告会

2025年 8月 20日 水
13:00-15:00 (開場12:30-)

会場

横浜市青少年育成センター

横浜市中区住吉町4-42-1 関内ホール地下2階

対象

学校関係者(教職員・PTA)
こども・青少年に関わる方
居場所づくりに関心のある方
高校生を応援したい企業の方など

定員

60人
7/7～
先着順



学校と地域の連携、
どうしたらうまくいく？



地域から見えづらい
学校のこと、知りたい！



いま、高校生に
必要なこと場所・人って？

さまざまな背景や困難を抱え、定時制に通う高校生が
ほっと一息つける場所を校内につくりたい。
そんな思いから始まった横浜総合高校の
「ようこそカフェ」は、今年で10年目を迎えます。
この10年間の歩みと成果を振り返るとともに、
「学校と地域が連携してつくる居場所」をテーマに
パネルディスカッションを開催します。

第1部 (30分)

活動のあゆみ・これまでの成果の報告

- ようこそカフェはどのようにしてはじまったのか、そしてコロナ禍を経たカフェの現在の様子は？

第2部 (70分)

教員と運営メンバーによるパネルディスカッション

- テーマ/学校と地域が連携してつくる居場所―校内カフェの実践から―

パネラー

柏木 祐人 (横浜総合高校教諭/ようこそカフェ委員長)・伊藤 渉 (戸塚高校定時制教諭/校内カフェ立ち上げ担当)

堀谷 沙貴 (みなと総合高校教諭/校内カフェ立ち上げ担当/前ようこそカフェ委員長)

長島 由佳 (ユカナガシマクッキングサロン主宰)・山中 梓 (よこはまユース/校内カフェ担当)

コーディネーター

山田 剛史 (横浜市立大学教授/ようこそカフェアドバイザー)

申込み

右記のQRコード(フォーム)または
peatixよりお申込みください

<https://peatix.com/event/4474420>

【申込み期間】7月7日(月)-8月18日(月)



主催
共催
後援
協力

公益財団法人よこはまユース

横浜市こども青少年局

横浜市教育委員会

横浜市立横浜総合高校

横浜市立戸塚高校定時制、横浜市立みなと総合高校

認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ

認定NPO法人エンパワメントかながわ

認定NPO法人横浜メンタルサービスネットワーク

NPO法人体験活動サポート開港場

ユカナガシマクッキングサロン

お問合せ

公益財団法人よこはまユース 事業課
メール: kikaku@yokohama-youth.jp
電話: 045-662-4170

学校の中にあるけれど、学校でも家でもバイト先でもない居場所

地域や家庭の環境が大きく変化する中で、困難を抱える中学生・高校生を支えるための新たな居場所づくりとして「校内居場所カフェ」の取り組みが全国各地に広がりつつあります。

横浜総合高校の校内で水曜日にオープンする「ようこそカフェ」には毎回350人近い生徒が立ち寄り、軽食やおやつで小腹と心を満たしたり、スタッフと交流する中でつながりや体験を少しずつ積み重ねています。

私たちは学校の先生でも保護者でもない大人として高校生たちと出会い、たわいのない話で笑ったりときにふとこぼれる悩みに耳を傾け、目の前のできごとに向き合ってきました。

本報告会では「ようこそカフェ」の10年間の歩みと成果を振り返るとともに、2024年度から新たに校内居場所カフェがスタートした戸塚高校定時制・みなと総合高校の教員や運営メンバーと一緒に「学校と地域の連携」について考えます。

これまで見守ってくださった方も、これから高校生を応援したいと考えている方もぜひお越しください。

ようこそカフェの特色

1 7つの団体が学校と連携して運営。幅広い世代のスタッフがお出迎え。

若者支援団体が学校とチームになりカフェを運営し、在学中から卒業に向けて応援。専門分野の異なる複数団体の運営でさまざまなニーズに対応しています。カフェでは大学生やシニア世代のスタッフがたわいのない話から悩み相談まで乗ります。

2 出入り自由なフリースペースで開催。

大きな吹き抜けが心地よいフリースペースで開催。授業の前後に、気軽にふらっと立ち寄れます。おしゃべりしたり、小腹を満たしたり、ワークショップに参加したり…過ごし方は自由。

3 カフェでできたつながりを地域、将来へ。

就業体験や畑づくり、地域でのボランティアなどさまざまな活動に挑戦できます。運営団体と連携し、就業支援や卒業後のフォローも行っています。



会場

横浜市青少年育成センター（第1研修室）

〒231-8455 横浜市中区住吉町4-4 2-1 関内ホール地下2階

＜アクセス＞

JR根岸線「関内駅」北口より徒歩7分

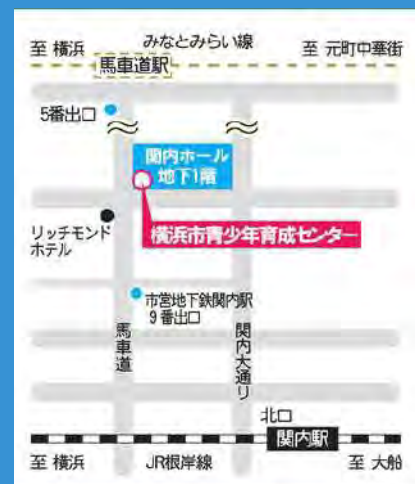
横浜市営地下鉄「関内駅」9番出口より徒歩5分

みなとみらい線「馬車道駅」5番出口より徒歩5分

※当施設には駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関でお越しください。

資料展示・交流スペースもございます。開会前・閉会後にお立ち寄りください。

オンライン開催の予定はございません。みなさまのお越しをお待ちしております。



青少年が健やかに成長する街「横浜」を目指して

公益財団法人よこはまユース



すべての青少年が人とのつながりの中で学び、育つことができる社会を目指して、青少年の体験活動の推進、青少年に関わる人材の育成、地域の青少年育成活動の支援、青少年に関する調査研究・ネットワーク推進など地域や学校・企業・関係機関・団体と協働・連携して、ヨコハマの未来を担う青少年の育成・支援に取り組んでいます。

青少年活動を支援します

地域活動や青少年の主体的な活動を支えるため、活動の場の提供、コーディネート、相談・助言、調査・情報発信などを行います。

青少年に体験機会や活動の場を提供します

青少年団体や地域と連携・協働して体験活動などを実施するほか、体験や交流を通じた青少年の活動を支援します。

青少年を支える人材を育成します

青少年を支える人を育成するための講座・研修、ネットワーク会議や交流会を実施します。

主な事業・事業所

青少年交流・活動支援スペース

中高生をはじめとした青少年の文化・交流活動を支援し、青少年の自立促進や育成を図る施設です

- ・居場所づくりの支援
- ・ボランティア活動の推進
- ・施設の貸し出し
- ・交流スペース

横浜市中区桜木町1-1 ぴおシティ6F



横浜市青少年育成センター

青少年を支える人や団体、そしてこれから「青少年の力になりたい」という方を応援する施設です

- ・人材育成のための研修や講座
- ・ネットワーク形成
- ・施設の貸し出し
- ・交流スペース

横浜市中区住吉町4-42-1 関内ホール地下1階



横浜市野島青少年研修センター

青少年の体験学習・集団活動の推進、青少年指導者・育成者の活動を支援する宿泊研修施設です

- ・小中学校の宿泊体験学習
- ・干潟観察、カヌー体験などの海のプログラム

横浜市長沢区野島町24-2 野島公園内



放課後キッズクラブ(市内26ヶ所)

横浜市内16区26校の小学校の施設を活用し、小学生の放課後の居場所を運営しています

- ・遊びの場、生活の場の提供
- ・地域の特色を活かしたプログラム



高校内居場所カフェ

横浜市内の高校で、生徒が気軽に立ち寄れる交流・相談の場「校内居場所カフェ」をオープンしています

- ・横浜総合高等学校「ようこそカフェ」
- ・戸塚高等学校定時制「とまりぎ」
- ・みなと総合高等学校「みなとcafe」



寄り添い型生活支援事業(市内3ヶ所)

さまざまな背景のある青少年とその保護者を支援しています。

- ・安心して過ごせる居場所の提供
- ・日常生活習慣等を身につけるための支援
- ・勉強の復習、宿題等のサポート



公益財団法人よこはまユース

設立：2005年2月1日

職員数：常勤職員 113人、非常勤職員461人
(2025年8月現在)

【本部事務局】

横浜市中区太田町2-23

横浜メディア・ビジネスセンター5F

✉ kikaku@yokohama-youth.jp

☎ 045-662-4170

詳細はHPをご覧ください



<https://yokohama-youth.jp/>

